

# 興文小に本 122冊を贈る

## 大垣共立銀

大垣共立銀行は21日、私募債を発行する企業から受け取る手数料の一部で地域の学校や団体に物品を寄贈するOKB地域応援私募

債「拍手喝債」の第1号として、大垣市西外側町の興文小学校に図書122冊を贈った。校長に目録を手渡し、小野社長が「本は知識と心を豊かにしてくれる。この地域や世

界で羽ばたいてほしい」との思いで寄贈した。電との思いで寄贈した。本を受け取った図書委員長は6年加納ひかりさん(12)は「大切にしていきたい」と感謝した。

(根尾文悟)

校に書籍を寄贈することとなった。

同行の森田裕三本店

営業部長や小野社長が学校を訪れ、水谷憲司



寄贈された図書を手にする児童ら。大垣市西外側町、興文小学校

## 小野電産業の地域応援

### 私募債で小学校へ寄付

#### 大垣共立銀

【大垣】大垣共立銀行はこのほど、小野電産業(本社大垣市、小野史宏社長)が発行したOKB地域応援私募債「拍手喝債」の発行手数料の一部で、大垣市立興文小学校へ図書(122冊)を寄付した。

地域応援私募債は、発行企業から受け取る手数料の一部で教育備品などを購入し、発行企業の指定する地域の学校や団体などに寄付するもの。

学校図書の贈呈式(後方中央が小野社長)



今回は小野社長の出身校である興文小を寄贈先に選定し、同小学校で贈呈式を行った。